






議長	局長	書記	受付	受付番号
			令和8年5月26日 午前9時25分	8

令和8年5月26日

飯島町議会議長 宮脇 寛行 様

議席番号 6 番

飯島町議会議員 荒川みずき 

## 一般質問通告書

下記のとおり飯島町議会会議規則第59条第2項の規定により一般質問の通告をします。

質問事項 (タイトル)	内容 (内容が分かるように具体的に記載)	答弁を求める者
1 町の子どもを取り巻く環境について問う。	<p>1-1 いいちゃんハウスが、開所して約2ヶ月が経過するが、現在の利用状況は。また、今後どのような居場所として運営していくのか。</p> <p>1-2 いいちゃんハウスは、現在飯島小学校児童が多く利用している。そのため、他2校の児童生徒が行きづらさを感じていると耳にする。それに対する支援や対応について、どのように考えるか。</p> <p>1-3 4月から学校給食費無償化になった。学校に行けていない子、アレルギーなどにより食べられない子ども達への対応は。</p>	教育長
2 町の水環境と暮らしについて問う。	<p>2-1 町は豊かな水資源に恵まれ、基幹産業である農業もこの水によって支えられている。また、ミヤマシジミを『町の蝶』に制定し、6月の第3回いいじま環境フェアにおいてネイチャーポジティブ宣言も予定されている。町として水環境や生態系保全をどのように位置づけ、今後どのように守っていくか。</p>	町長

2-2 近年、一般的な洗濯洗剤や食器洗剤には香料成分をマイクロプラスチックにした製品が増えており、それらは水処理されても分解されず生活排水として河川や海へ流れていく事が問題視されている。こうした生活由来による環境負荷を、町としてどのように認識しているか。

2-3 町には、廃油から粉石鹼を作る活動団体や、「いいじま森の会」によるクロモジ精油、また田切地区には樹万培など環境負荷の少ない製品の製造に取り組む事業者が存在している。こうした地域資源や地域産業と結びつけながら、環境に配慮した暮らしを推進していく考えはあるか。

2-4 水の綺麗な町・いいじまとして、環境に配慮した暮らし方や製品選択について町から発信していく事は、環境保全だけでなく町のPRやブランド化にもつながると考えるが、町の見解は。